

平成 28 年度

1 2 月補正予算の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

※第2次諫早市総合計画の政策・施策体系にもとづき整理したもの。

【】書は、政策・施策体系図の「基本目標」、◎印は「基本政策」

ページ

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

学校施設防災機能強化事業（繰越事業）…………… 1

◎こころ豊かなひとづくり

諫早市サッカー場整備事業（管理施設整備）…………… 2

森山図書館火災復旧事業…………… 3

【活力あるしごとづくり】

◎地域特性を活かした農林水産業

園芸ハウス整備推進事業（繰越事業）…………… 4

集出荷施設整備事業《新規》（繰越事業）…………… 5

畜産収益力強化施設整備事業（繰越事業）…………… 6

【魅力あるまちづくり】

◎安心なまちづくり

地域密着型介護老人福祉施設整備事業《新規》（繰越事業）…………… 7

定期巡回・随時対応型訪問介護看護開設支援事業《新規》（繰越事業）
…………… 8

臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業《新規》（繰越事業）…………… 9

◎快適なまちづくり

道路橋りょう整備事業（繰越事業）…………… 10

諫早駅周辺整備事業（繰越事業）…………… 11

県営事業市負担金一覧表…………… 12

（参考）

国の第2次補正予算に伴う経済対策事業…………… 13

学校施設防災機能強化事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

災害時避難所としての役割も担う学校施設の非構造部材の安全対策を早急を実施し、児童・生徒や地域住民の生命の安全及び避難所としての機能を確保するとともに、良好な教育環境の整備を計画的に推進する。

なお、「未来への投資を実現する経済対策」に基づく国の平成28年度補正予算を活用して前倒しして実施する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成28年度～

《事業内容》 [工事概要]

- ・屋内運動場吊天井等改修工事
屋内運動場吊天井撤去工事、LED照明改修工事
- ・校舎外壁等改修工事
外壁改修工事、屋上防水改修工事

事業費

当初予算事業費 10,675 千円

12月補正事業費 253,684 千円

(財源内訳) 国庫支出金 74,323 千円

地方債 178,800 千円

一般財源 561 千円

年度別事業内容

28年度		29年度以降
当初予算	12月補正	
<ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場吊天井等改修工事設計業務 (真城中、喜々津中、琴海中、森山中) ・校舎外壁等改修工事設計業務 (西諫早中) 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場吊天井等改修工事 (真城中、喜々津中、琴海中、森山中) ・校舎外壁等改修工事 (西諫早中) 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場吊天井等改修工事設計及び工事 (喜々津東小、大草小、伊木力小) ・校舎外壁等改修工事 (西諫早中)

事業実施による効果

学校施設の非構造部材の落下防止対策等を実施することにより、良好な教育環境が整備されるとともに、児童・生徒や地域住民の安全・安心が確保される。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

諫早市サッカー場整備事業(管理施設整備)

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎こころ豊かなひとづくり

これまでの経緯及び目的

諫早市サッカー場内において、プロサッカーチーム用のクラブハウス整備に併せて計画する管理事務室、トイレ等整備に対して助成することにより、利用者の利便性及びV・ファーレン長崎の練習環境の向上を図り、市サッカー場の設置目的であるプロスポーツを活用した交流人口の拡大及び地域の活性化に資する。

事業概要

- 《 事業主体 》 一般社団法人 V. V. NAGASAKI スポーツクラブ
- 《 事業期間 》 平成28年度
- 《 事業内容 》 場 所：諫早市多良見町木床2001（諫早市サッカー場内）
 建築概要：木造2階建て、延べ床面積約850㎡
 施設概要：市サッカー場管理施設（管理事務室、トイレ等）
 県民交流施設（県民交流スペース、多目的室等）
 V・ファーレン長崎クラブハウス
 （ロッカールーム、浴室、多目的運動スペース等）
 総事業費：177,055千円
 （うち補助対象事業費167,875千円）

事業費

1.2月補正事業費	16,000千円
(財源内訳) 一般財源	16,000千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度
	12月補正
<ul style="list-style-type: none"> ・諫早市サッカー場整備 ○天然芝コート ○人工芝ハーフコート 	<ul style="list-style-type: none"> ・市サッカー場管理施設整備費補助金

事業実施による効果

市民がサッカーに親しみサッカー競技の普及を進めるとともに、V・ファーレン長崎を活かした交流人口の拡大が図られる。

事業担当課

政策振興部 スポーツ振興課

(3款-3項-2目-体育施設整備事業)

森山図書館火災復旧事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎こころ豊かなひとづくり

これまでの経緯及び目的

8月2日の落雷により火災被害を受けた森山図書館の復旧を図る。
屋根や天井などの被災した部分については原状回復し、開館後20年が経過し老朽化した外壁塗装などについては改修を行う。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成28年度～平成29年度
- 《事業内容》
 - 【建築主体工事】
 - ・屋根改修工事
 - ・床・天井改修工事
 - ・外壁塗装改修工事
 - 【電気設備工事】
 - ・照明・非常用放送設備改修工事
 - ・避雷設備設置工事
 - 【機械設備工事】
 - ・空調設備改修工事

事業費

総事業費	186,189千円
12月補正事業費	73,950千円
(財源内訳) 一般財源	73,950千円
H29債務負担行為	112,239千円

年度別事業内容

28年度 12月補正	29年度
<ul style="list-style-type: none"> ・屋根改修工事 ・照明・非常用放送設備改修工事 ・床・天井改修工事 ・空調設備改修工事 ・外壁塗装改修工事 ・避雷設備設置工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施 (債務負担行為)

事業実施による効果

落雷により被災した森山図書館を速やかに復旧することにより、利用者の利便性の向上を図る。

事業担当課

教育委員会 諫早図書館

(12款-6項-6目-図書館施設営繕事業)

園芸ハウス整備推進事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

産地の収益性向上に意欲的に取り組む経営体を実施する、初期の経費負担が大きい園芸施設整備に対し支援を行い、高付加価値型農業の拡大を図る。

なお、「未来への投資を実現する経済対策」に基づく国の平成28年度補正予算を活用して前倒しで実施する。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早匠の菊2016 外2経営体
- 《 事業期間 》 平成28年度～
- 《 事業内容 》 ・園芸ハウス（低コスト耐候性ハウス8棟）の整備
 - ・総事業費 412,463千円
(うち補助対象事業費 406,042千円)
 - ・場所 諫早市本明町、福田町、長田町、飯盛町、小長井町

事業費

当初予算事業費	27,546千円
6月補正事業費	213,764千円
12月補正事業費	276,312千円
(財源内訳) 県支出金	
	243,622千円
	一般財源 32,690千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度		29年度以降
	当初予算及び6月補正	12月補正	
(平成26年度) トルコギキョウハウス、 きゅうりハウス、ミニト マトハウスの新設及び既 存ハウスの改修等 (平成27年度) ミニトマトハウス、いち ご炭酸ガス装置、いちご 寒冷紗、花き自動カーテ ン、既存ハウスの改修等	【当初予算】 ・アスパラガスハウス新設 ・ラナンキュラスハウス新 設 ・いちごハウス補修・補強 ・ミニトマトハウス補修・ 補強 ・いちご夜冷施設導入 ・いちご炭酸ガス装置導入 ・ミニトマト自動開閉装置 導入 ・ミニトマト炭酸ガス装置 導入 【6月補正】 ・ミニトマトハウス新設 ・きゅうりハウス新設	・きくハウス新設 7棟 ・トルコギキョウハウス 新設 1棟	・28年度の繰越 事業として実施

事業実施による効果

低コスト耐候性ハウスを導入することにより、強風時の被覆資材の撤去の必要性がなくなり、また、病害虫の侵入を防止できるため、減農薬栽培による安全・安心な農産物の生産性の向上が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款-3項-2目-園芸振興事業)

集出荷施設整備事業《新規》(繰越事業)

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

有喜・飯盛地域は県内有数のばれいしょの産地であるが、平成17年に整備された既存のばれいしょ選果場は処理能力が不足してきており、今後の有喜南部地区の基盤整備による集出荷量の増大も見込まれるため、新たに集出荷施設を整備し、ばれいしょ産地の効率的かつ安定的な集出荷体制を確立する。

なお、「未来への投資を実現する経済対策」に基づく国の平成28年度補正予算を活用して前倒しで実施する。

事業概要

- 《事業主体》 長崎県中央農業協同組合
- 《事業期間》 平成28年度～
- 《事業内容》
 - ・長崎県中央農協ばれいしょ選果施設の整備（鉄骨造 一部中2階）
 延べ床面積 8,475.06㎡
 （うち、1階7,364.48㎡、中2階1,110.58㎡）
 - ・総事業費 2,194,128千円
 （うち補助対象事業費 1,960,000千円）
 - ・場所 諫早市天神町

事業費

12月補正事業費	1,176,000千円	
(財源内訳) 県支出金	980,000千円	(産業活性化基金繰入金)
その他	150,000千円	
一般財源	46,000千円	

年度別事業内容

27年度以前	28年度	29年度以降
	12月補正	
平成24年度 ・中部地区農産物集出荷施設整備 （みかん・トマトほか） ・アスパラガス自動選果機整備 （H23繰越）	・長崎県中央農協ばれいしょ選果施設 整備	・28年度の繰越事業として実施

事業実施による効果

ばれいしょ選果の処理能力が向上することで作業の効率化が図られ、適期収穫や余剰となる労働時間で生産規模の拡大が進み、販売額の増加による生産者の所得向上と産地の維持・発展が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

畜産収益力強化施設整備事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

平成27年2月、県央地域における畜産関係機関を構成員とする県央地域畜産クラスター協議会が設立され、地域における畜産の生産基盤強化と収益性向上を目指した県央地域畜産クラスター計画が策定された。その目標達成のため計画に位置付けられた施設整備に対し支援を行うことにより、地域の畜産振興を図る。

なお、「未来への投資を実現する経済対策」に基づく国の平成28年度補正予算を活用して前倒しで実施する。

事業概要

- 《 事業主体 》 県央地域畜産クラスター協議会
(取組主体：株式会社土井農場)
- 《 事業期間 》 平成28年度～
- 《 事業内容 》 ・肥育豚舎・付帯施設の実施設計及び整備
 - ・総事業費 42,987千円
(うち補助対象事業費 39,803千円)
 - ・場所 諫早市宗方町

事業費

6月補正事業費	45,194千円
12月補正事業費	23,881千円
(財源内訳) 県支出金	
	19,901千円
一般財源	3,980千円

年度別事業内容

28年度		29年度以降
6月補正	12月補正	
・施設整備事業 牛舎・堆肥舎・飼料倉庫・付帯施設の整備	・施設整備事業 肥育豚舎・付帯施設の実施設計及び整備	・28年度の繰越事業として実施 ・30年度繁殖豚舎の整備

事業実施による効果

畜舎等施設を整備することにより規模拡大が図られ、もって生産基盤の強化及び収益性の向上が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

地域密着型介護老人福祉施設整備事業《新規》(繰越事業)

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安心なまちづくり

これまでの経緯及び目的

入所者の意思と人格を尊重して常にその者の立場に立ってサービスを提供し、地域や家族との結びつきを重視した運営を行う地域密着型介護老人福祉施設を第6期諫早市介護保険事業計画に基づき整備し、高齢者が重度の要介護者となっても尊厳のある生活が継続できるよう支援する。

事業概要

《事業期間》平成28年度～29年度

《事業内容等》

事業主体	事業概要	補助額等
社会福祉法人 善友会	整備箇所：諫早市小長井町大峰長里980-9、980-22 整備概要：鉄骨造2階建、延床面積2,234㎡ 施設整備事業費：380,000千円 開設準備事業費：20,000千円	施設整備費 247,660千円 【123,830千円(定額)×2法人】
(仮称) 社会福祉法人 知六会	整備箇所：諫早市多良見町化屋字浜田1829 整備概要：鉄骨造2階建、延床面積2,294㎡ 施設整備事業費：518,000千円 開設準備事業費：30,000千円	開設準備経費 36,018千円 【18,009千円(定額)×2法人】

事業費

総事業費	283,678千円
12月補正事業費	99,064千円
(財源内訳) 県支出金	99,064千円
H29債務負担行為	184,614千円

年度別事業内容

28年度 12月補正	29年度以降
・地域密着型介護老人福祉施設整備2施設 (施設整備費) 99,064千円	・28年度の繰越事業として実施 【債務負担行為】 (施設整備費) 148,596千円 (開設準備経費) 36,018千円

事業実施による効果

施設を整備することにより、要介護3以上の重度の高齢者を在宅で介護している家族の負担の軽減、施設入所待機者数の減が見込まれる。

事業担当課

健康福祉部 高齢介護課

(6款-2項-4目-介護施設等整備事業)

定期巡回・随時対応型訪問介護看護開設支援事業 《新規》(繰越事業)

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安心なまちづくり

これまでの経緯及び目的

日中夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が密接に連携しながら、短時間の定期の巡回と随時の訪問を行う定期巡回・随時対応型訪問介護看護を第6期介護保険事業計画に基づき整備し、要介護高齢者の在宅生活を支える。

事業概要

《事業期間》平成28年度
《事業内容等》

事業主体	事業概要	補助額等
医療法人 七久会	整備箇所：諫早市小長井町小川原浦656 事業概要：既設の診療所内の部屋に事務所を設置し、事業所開設のため随時の通報等を受け付けるオペレーションシステム、訪問用車両、事務用品の購入等を行う。 開設準備事業費：12,000千円	開設準備経費 10,300千円 (定額)

事業費

総事業費	10,300千円
12月補正事業費	10,300千円
(財源内訳) 県支出金	10,300千円

年度別事業内容

28年度	29年度以降
12月補正	
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1事業所	・28年度の繰越事業として実施

事業実施による効果

24時間体制で訪問介護、訪問看護を提供することにより、要介護者の在宅生活の継続を支援し、家族等介護の負担軽減が図られる。

事業担当課

健康福祉部 高齢介護課

(6款-2項-4目-介護施設等整備事業)

臨時福祉給付金(経済対策分) 給付事業 《新規》(繰越事業)

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安心なまちづくり

これまでの経緯及び目的

平成26年4月に消費税率が引上げられたことに伴い、低所得者に与える負担の影響を緩和するための暫定的・臨時的な措置として、平成26年度から3年間、臨時福祉給付金を給付している。今回は、経済対策の一環として、消費税率の再引上げまでの2年半分の食費負担増に相当する額を一括して支給する。

なお、「未来への投資を実現する経済対策」に基づく国の平成28年度補正予算を活用して実施する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成28年度～平成29年度

《事業内容》 ・臨時福祉給付金(経済対策分)を給付する。
 ・総事業費 470,000千円(国の補助率10/10)
 (内訳) 事業費 450,000千円(15千円×3万人)
 事務費 20,000千円

事業費

総事業費	470,000千円
12月補正事業費	470,000千円
(財源内訳) 国庫支出金	470,000千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度		29年度以降
	当初予算	12月補正	
1人あたり支給額 H26年度：1万円 (加算要件該当の場合 は5千円の加算有) H27年度：6千円	1人あたり支給額 3千円	1人あたり支給額 1万5千円	・28年度からの繰越 事業として実施

事業実施による効果

消費税率の引上げによる低所得者に与える負担の軽減を図り、社会全体の所得の底上げに寄与する。

事業担当課

健康福祉部 臨時給付金室

(6款-2項-6目-臨時福祉給付金給付事業)

道路橋りょう整備事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり、安全なまちづくり

これまでの経緯及び目的

地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。

なお、「未来への投資を実現する経済対策」に基づく国の平成28年度補正予算を活用して前倒しで実施する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業内容》 幹線道路や市民生活に密着した道路及び橋りょうを整備し、安全で快適な道路づくりを推進する。

事業名	28年度事業内容	
	当初予算及び6月補正	12月補正
○道路橋りょう維持事業（生活に密着した道路の整備）		
・側溝整備事業	富地戸線外10路線	
・舗装整備事業	杉谷線外18路線	六丁分線外4路線
・橋りょう補修事業	船津橋外6橋 新川橋外4橋（設計）	化屋大橋外14橋（設計）
○交通安全施設整備事業（交通安全に係る道路施設の整備）		
・通学路安全対策事業	天神早見線外7路線 （歩道新設・バリアフリー化）	真崎貝津線外2路線 （歩道新設・バリアフリー化）
○道路橋りょう整備事業（幹線道路の整備）		
・道路改良事業	古場三本松線外18路線	
・中ノ谷線新設改良事業	新設改良	
・喜々津駅裏線道路改良事業	拡幅改良	
・上宇戸橋公園線道路改良事業		拡幅改良
○街路事業（都市計画道路の整備）		
・堀の内西栄田線新設改良事業	新設改良	

事業費

総事業費	1,867,423 千円
当初及び6月補正事業費	1,641,623 千円
12月補正事業費	225,800 千円
(財源内訳) 国庫支出金	
	118,800 千円
	地方債
	97,500 千円
	一般財源
	9,500 千円

事業実施による効果

幹線市道の整備により、地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化及び市民生活における安全性と快適性の向上が見込まれる。

事業担当課

建設部 道路課

(10款-2項-2目-道路橋りょう維持事業)
 (10款-2項-3目-交通安全施設整備事業)
 (10款-2項-4目-道路橋りょう整備事業)

諫早駅周辺整備事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)の平成34年度の開業にあわせ、広域交通拠点である諫早駅周辺の整備を実施し、駅前地区の活性化を図り、魅力あるまちづくりを推進する。

なお、「未来への投資を実現する経済対策」に基づく国の平成28年度補正予算を活用して前倒しで実施する。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成20年度～平成34年度
- 《 事業内容 》
 - ・ 諫早駅東地区第二種市街地再開発事業 (A=1.9ha)
再開発ビル (I棟、II棟)、都市計画道路 (L=260m)
公共交通広場 (4,200㎡)、一般交通広場 (A=1,600㎡)
 - ・ 諫早駅自由通路・多目的床整備 (W=8m, 10m)
 - ・ 市道永昌東栄田線 (L=450m)

事業費

総事業費	2,623,462千円
当初予算及び6月補正事業費	1,745,237千円
12月補正事業費	878,225千円
(財源内訳)	
国庫支出金	618,000千円
県支出金	44,130千円
地方債	205,500千円
その他	21,089千円
一般財源	△ 10,494千円

(諫早市まちづくり未来基金繰入金)

年度別事業内容

27年度以前	28年度		29年度以降
	当初予算及び6月補正	12月補正	
・再開発ビルI棟実施設計 ・諫早駅自由通路、多目的床の実設計 ・再開発事業管理処分計画の作成 ・市街地再開発関連事業	・諫早駅自由通路外建設工事委託 ・再開発ビル敷地整地工事(その1) ・用地取得及び建物移転補償 ・市道永昌東栄田線測量設計 ・再開発ビルI棟建設工事・監理業務	・再開発ビル敷地整地工事(その2) ・用地取得及び建物移転補償 ・ライフライン移設補償 ・市道永昌東栄田線用地取得	・用地・建物移転補償 ・再開発ビルI棟工事(債務負担行為) ・再開発ビルII棟工事 ・各都市施設の整備 ・関連道路整備 ・諫早駅自由通路外建設工事委託(債務負担行為)

事業実施による効果

広域的な高速鉄道網である新幹線の開業を契機とした諫早駅及びその周辺の都市機能の強化を図ることにより、市勢の将来的な振興と発展が見込まれる。

事業担当課

建設部 駅周辺再開発課

(10款-7項-1目-市街地再開発事業)

(10款-7項-1目-市街地再開発関連事業)

県営事業市負担金一覧表

1 農林水産関係

(1) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 (有喜南部地区)	846,092	88,840	継続 H26～H31	区画整理、環境調査、 実施設計、水源かんがい工

(2) 排水対策特別事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営排水対策特別事業 (田尻地区)	500,000	120,625	継続 H22～H31	測量調査、用地補償、 排水路工事

(3) 農村地域防災減災事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営農村地域防災減災事業 (白浜ため池、兵糧谷ため池)	3,000	480	継続 H28～H30	用地測量

※農林水産関係合計 事業費 1,349,092千円 市負担金 209,945千円

2 建設関係

(1) 都市計画道路改良事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営都市計画道路改良事業 (破籠井鷺崎線)	10,830	2,166	継続 H23～	道路予備設計 (擁壁等検討業務)

(2) 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営急傾斜地崩壊対策事業 (囲地区外4地区)	130,000	20,500	継続 H21～H30	法枠工

※建設関係合計 事業費 140,830千円 市負担金 22,666千円

3 平成28年度 県営事業市負担金合計

(単位：千円)

項目	事業費合計(A)	市負担金合計(B)	(A) / (B)
農林水産関係 計	2,404,416	401,014	6.00
現計予算	1,055,324	191,069	5.52
12月補正	1,349,092	209,945	6.43
建設関係 計	626,830	95,126	6.59
現計予算	486,000	72,460	6.71
12月補正	140,830	22,666	6.21
合 計	3,031,246	496,140	6.11

(参考)

国の第2次補正予算に伴う経済対策事業

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳	事業内容	担当課	備考
臨時福祉給付金（経済対策分） 給付事業《新規》 （繰越事業）	470,000	国支出金 470,000	・臨時福祉給付金 （経済対策分）	臨時給付金室	再掲P9
園芸ハウス整備推進事業 （繰越事業）	276,312	県支出金 243,622 一般財源 32,690	・低コスト耐候性ハウ ス整備	農業振興課	再掲P4
集出荷施設整備事業 《新規》（繰越事業）	1,176,000	県支出金 980,000 その他 150,000 一般財源 46,000	・ばれいしょ選果施設 整備	農業振興課	再掲P5
畜産収益力強化施設整備事業 （繰越事業）	23,881	県支出金 19,901 一般財源 3,980	・肥育豚舎整備	農業振興課	再掲P6
市営西出口地区圃場整備 事業（繰越事業）	24,100	県支出金 16,800 その他 2,160 一般財源 5,140	・附帯工、換地業務	農地保全課	
農業基盤整備促進事業 （繰越事業）	3,375	一般財源 3,375	・揚水施設整備	農地保全課	
県営畑地帯総合整備事業 （有喜南部地区） （繰越事業）	88,840	地方債 84,400 一般財源 4,440	・県営事業負担金	農地保全課	再掲P12
県営排水対策特別事業 （田尻地区）（繰越事業）	120,625	地方債 114,500 一般財源 6,125	・県営事業負担金	農地保全課	再掲P12
県営農村地域防災減災事業 （白浜ため池、兵糧谷ため池） （繰越事業）	480	地方債 400 一般財源 80	・県営事業負担金	農地保全課	再掲P12
道路橋りょう整備事業 （繰越事業）	232,300	国支出金 127,600 地方債 97,500 一般財源 7,200	・道路橋りょう維持 （20路線） ・交通安全施設整備 （3路線）	道路課	再掲P10
県営急傾斜地崩壊対策事業 （圃地区外4地区） （繰越事業）	20,500	地方債 20,500	・県営事業負担金	河川課	再掲P12

事業名	事業費	財源内訳	事業内容	担当課	備考
諫早駅周辺整備事業 (繰越事業)	878,225	国支出金 618,000 県支出金 44,130 地方債 205,500 その他 21,089 一般財源 △10,494	・諫早駅東地区第二種 市街地再開発事業 ・市道永昌東栄田線	駅周辺再開 発課	再掲P11
学校施設防災機能強化事業 (繰越事業)	253,684	国支出金 74,323 地方債 178,800 一般財源 561	・屋内運動場吊天井等 改修工事 ・校舎外壁等改修工事	教育総務課	再掲P1

合計

3,568,322

- (6款-2項-6目-臨時福祉給付金給付事業)
- (8款-3項-2目-園芸振興事業)
- (8款-3項-3目-畜産振興事業)
- (8款-5項-1目-土地改良総合整備事業)
- (8款-5項-3目-県営かんがい排水事業)
- (8款-5項-3目-農業基盤整備促進事業)
- (10款-2項-2目-道路橋りょう維持事業)
- (10款-2項-3目-交通安全施設整備事業)
- (10款-3項-4目-県営急傾斜地崩壊対策事業)
- (10款-7項-1目-市街地再開発事業)
- (10款-7項-1目-市街地再開発関連事業)
- (12款-2項-2目-学校施設整備事業)